

### 議題3 令和2年度第1回和光市子ども・子育て支援会議基準検討

#### 部会報告について

##### (内容)

保育の優先度の高い対象者が適切に入所できるよう、保育の必要性の基準の見直し(案)を審議事項として部会に上程し、審議、承認されたもの。

改正後の基準は、令和3年度入園申請者から適用となる。

##### (資料説明)

資料3-1：基準検討部会の審議結果報告  
結果-原案のとおり、承認

資料3-2：保育の必要性の基準の見直しについて、以下7項目について事務局(案)として提案したもの。

各項目、現状、改正(案)、理由について記載。

- ①保育士加点要件に、一時保育事業に従事する保育士を含める。
- ②「内定」欄を削除し、就労と同等の点数評価の運用を明文化。
- ③「待機点」を廃止し、不要な申請と辞退による、選考および事務処理の効率化を図る。
- ④「兄弟点」を、希望する園に一律に加点することで点数を明確化する。
- ⑤入所辞退者の減点期間を次年度4月1次入所選考まで拡大し、不要な申請と辞退を抑止する。
- ⑥滞納者の減点要件を厳格化し、保育料の適正な支払いを促す。
- ⑦無償化対象施設に係る加点の必要性が乏しいため廃止する。

資料3-3：令和2年度第1回和光市子ども・子育て支援会議保育料検討部会における委員からの意見。

・意見なし

##### (参考資料説明)

参考資料1：令和2年度4月第1次選考における申請者数、募集人数、入所者数等の総括表。

(裏面あり)

参考資料 2 : 令和 2 年度 4 月第 2 次選考時の申請者数、募集人数。

参考資料 3 : 令和 2 年度 4 月第 1 次・第 2 次選考後の定員と入所状況（保育園・小規模保育所）。

参考資料 4 : 保育の必要性の基準改正に伴う、入所児童に係る影響の予測を、提案した 7 項目について説明。